

座喜味以北でも 爆音被害ひどい

嘉手納訴訟原告尋問

【沖縄】米軍嘉手納基地の周辺住民が起こした第3次嘉手納基地爆音差し止め訴訟の原告本人尋問が21日、那覇地裁沖縄支部（藤倉徹也裁判長）であった。第2次訴訟で損害賠償の認められなかった読谷村座喜味以北に住む原告2人が「とても我慢できなくなるささではない」と証言し、爆

音被害の実態を訴えた。

村波平の金城広史さん（46）は、爆音で集中力や子どもの学習が阻害されるといった生活状況を説明。「被害は確かにある。2次訴訟の判断は適切でないと訴えたくて、（3次訴訟に）参加した」と強調した。爆音から逃れようと嘉手納町水釜から引越したという村高志保の比嘉紀子さん（67）は「高志保でもうるさい。この小さな沖縄ではどこへ行っても爆音が聞こえる」と苦しみを訴えた。

米軍機墜落証言 「今も思い出す」

嘉手納爆音訴訟で原告

【中部】第3次嘉手納爆音訴訟の20回目の口頭弁論（藤倉徹也裁判長）が20日、那覇地裁沖縄支部で開かれ、具志川支部の原告5人が騒音被害を証言した。1961年に具志川村川崎（現うるま市川崎）で起きたジェット機墜落事故の被害にあった金城善孝さん（61）は、墜落で顔と手に大やけどを負った当時を振り返り「今も騒音に悩まされ、音がすると事故を思い

出しいらいらが止まらない」と訴えた。

高江新設N4 ヘリ訓練確認

【東】米軍北部訓練場の一部返還計画に伴い、新設された東村高江のヘリコプ

遠くまで評判！

漢方薬・皮ふ病薬

辺土名薬局 名議52-1018

ター着陸帯のN4地区の周辺で20日午後、CH53ヘリがブロックをつり上げ飛行する訓練を実施するのが確認された。